



信 濃 中

学校だより 第5号 令和7年(2025年)3月25日発行

連絡する情報は
学校HPから



「多様性を尊重し合おう」(修了式の話から)

校長 岸本 淳志

北海道はじゃがいもの産地ですが、有名な品種は「男爵いも」や「メークイン」、最近では「インカの目覚め」や「キタアカリ」なども人気ですね。

昔、アイルランドでは、「男爵(だんしゃく)」だけをたくさん育てていました。男爵は味が良くて、たくさん収穫できるので、農家はみんな男爵ばかり作っていたのです。ところが、ある年、じゃがいもの病気が大流行しました。男爵はみんな同じ性質を持っていたので、その病気に弱く、ほとんどのじゃがいもがダメになってしまいました。その結果、アイルランドではじゃがいもが全然収穫できなくなり、歴史に残る大飢饉で人口が激減したり、他の国への移住を余儀なくされたりしたそうです。

もし、男爵だけじゃなくて、いろいろな種類のじゃがいもを育てていたらどうでしょう？病気に強い種類もあれば、弱い種類もある。もし、病気に強い種類があれば、男爵がダメになっても、他のじゃがいもを収穫することができたかもしれないですね。

このじゃがいもの話は、私たち人間の社会にも当てはまることです。私たち人間の社会も、いろんな人がいて、いろんな考え方や得意なことを持った人がいるから、新しいアイデアが生まれたり、難しい問題を解決できたりするのです。

もし、みんな同じ考え方や同じ得意なことしか持っていなかったら、どうでしょう？新しいアイデアは生まれにくいし、何か問題が起きたときに、解決するのが難しくなってしまうかもしれないですね。

多様性というのは、いろんな違いがあることです。性別、年齢、国籍、性格、得意なこと、考え方、価値観など、数えきれないくらい、いろんな違いがありますが、多様性を尊重するというのは、これらの違いを認め合って、みんなが気持ちよく過ごせるようにすることです。

中学生の皆さんには、「自分と違う考え方や経験を持っている人と話してみしてほしい。」

そして、「相手の立場になって、気持ちを考えてみよう。」「それぞれの違いを認め合って、尊重しよう。」

そうすれば、サッカーのチームも強くなるだろうし、クラスの生活も新しい発見の毎日になって楽しいんじゃないかな。

今回のじゃがいもの話を通して、多様性の意味や大切さを少しでも感じてもらえたら嬉しいです。

新年度、新しいクラスで皆さんにとって大切な新しい出会いがたくさんあることを祈っています。

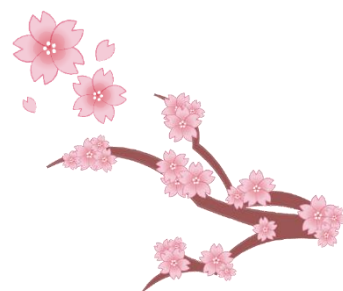
新学期に向けてのお願い

令和7年度に使用するワークや補助教材の一覧を配布しました。

支払いについては、コンビニ決済を利用します。振込用紙は配布済みですので、お子様にご確認ください。

また、4月の行事予定を本日配布しています。確定版はあらためて4月に配布しますので、現段階での予定となります。

何かお問合わせ等があれば、中学校へ連絡をお願いします。



異動・退職する教職員よりご挨拶

<p>岸本 淳志（学校長） → 退職</p> <p>役職定年の歳を迎え、この3月をもちまして退職いたします。</p> <p>開拓の精神が受け継がれてきた「信濃」で勤務できたことを誇りに思っています。地域の皆様から学校に寄せていただいたご厚情とご支援に心より感謝し、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。</p>	<p>栗原 崇（主幹・理科） → もみじ台中学校へ</p> <p>信濃中学校に着任してから8年が経ちました。色々なことがありましたが、どれも楽しい思い出です。昼休みに生徒の皆さんと他愛のない話で笑いながら過ごせることにいつも幸せを感じていました。これからも信濃中学校がたくさんの笑顔であふれる学校であることを願っています。ありがとうございました。</p>
<p>鈴木 茂樹（社会科） → 東栄中学校へ</p> <p>4年間、大変お世話になりました。特にこの3年間は、卒業した3年生を中心に、信濃中で明るく前向きに活動する中学生の皆さんからたくさん素敵な思い出をいただき、ここまで頑張ることができました。それも全て、温かく見守って下さった保護者の皆様のおかげと痛感しております。本当にありがとうございました。</p>	<p>東出 直子（理科） → 西岡中学校へ</p> <p>数年ぶりに訪れた信濃中学校の皆さんは、誰もが元気に挨拶をしてくださり、清々しい気持ちになりました。また、産休育休前に一緒に過ごした生徒もいつも笑顔で人懐っこく、楽しい気持ちにさせてくれました。わずかな時間でしたが、たくさんの幸せをありがとうございました。</p>
<p>黒田 翔太（理科） → 北野中学校へ</p> <p>3年間、大変お世話になりました。卒業生の担任として、学年が持ち上がる形で理科を教えてきました。在校生の皆さんとは、部活動や委員会での関わりが中心でしたが、明るく素直で本当に素敵な生徒たちばかりでした。お別れするのは寂しいですが、皆さんならきっと立派に成長してくれることと信じています。今までありがとうございました。</p>	<p>川島 美緒（保健体育科） → 西陵中学校へ</p> <p>4年間でたくさんの出会いに恵まれました。楽しいことばかりではありませんでしたが、この経験があったからこそ成長できた4年だったと思います。生徒のみなさんの頑張りは、信濃にいる先生から聞くことにします。良い話をたくさん聞かせてください。</p>
<p>山石 徹（保健体育科） → 新川中学校へ</p> <p>1年間という短い間でしたが、信濃中学校での活動は楽しいものばかりでした。それは、生徒のみなさんが積極的に自ら協力して取り組んでくれたからです。これからも目標に向かって仲間とともに、周りの先生に支えてもらいながら頑張ってください！そして、いつも支えてくれる保護者の方に感謝を忘れずに！</p>	<p>阿部 若葉（英語科） → 川北小学校へ</p> <p>信濃中学校での5年間は、明るく素直で頑張り屋の生徒の皆さんとともに、とても穏やかな気持ちで過ごすことが出来ました。4月からは小学校の英語専科として、中学校との架け橋のような存在になれるように頑張ります。お世話になりました。</p>
<p>柳澤 裕哉（特別支援） → 羊丘中学校へ</p> <p>生徒の皆さんの明るく元気で素直なところ、そして、保護者や地域の皆様に支えられて、6年間を過ごすことができました。信濃中学校を離れることになりましたが、皆さんとのつながりはまだまだ続くものだと思っています。6年間大変お世話になりました。ありがとうございました。皆さんもお元気で過ごしてください。</p>	<p>井関 祐奈（通級教室） → 退職</p> <p>一年間と短い時間でしたが、大変お世話になりました。信濃中学校で過ごした日々は、大変楽しく幸せな時間でした。ありがとうございました。4月からの新しいスタート、楽しむ気持ちを忘れずに！ちょっと挑戦してみる気持ちをもって！応援しています。</p>
<p>竹川 孝義（用務員） → 旭小学校へ</p> <p>1年4か月があっという間に過ぎました。先生方や用務主任、副主任の方には何かとご指導賜り、そして何よりも明るく元気な生徒たちからパワーをもらい、業務を行うことができたことに深く感謝申し上げます。</p> <p>『落ち着いて優秀な学校』という前評判通りの学校に勤務できて良かったと思っています。ありがとうございました。</p>	